

# 緊急通報装置について(設置機器のご紹介)

## 緊急通報装置本体



固定電話用機器



【新】携帯電話用機器

### 緊急ボタン

体の具合がわるい時、助けを呼んでほしい時、救急車が必要な時に押すボタン

### 相談ボタン

心配や困った時、外泊・旅行・入院する時、相談したい時に押すボタン

### 取消ボタン

間違って緊急ボタンや相談ボタンを押した場合に取り消すボタン

## ペンダント型送信機



### (青色)ボタン

体の具合が悪い時、助けを呼んでほしい時、救急車が必要な時に押すボタン

家の中どこでも持ち運び可能で、事故の多いお風呂場でも使用できます。

## 人感センサー



ご利用者の普段の生活リズムを検知して異常があった場合、自動で監視センターへ通報するセンサー

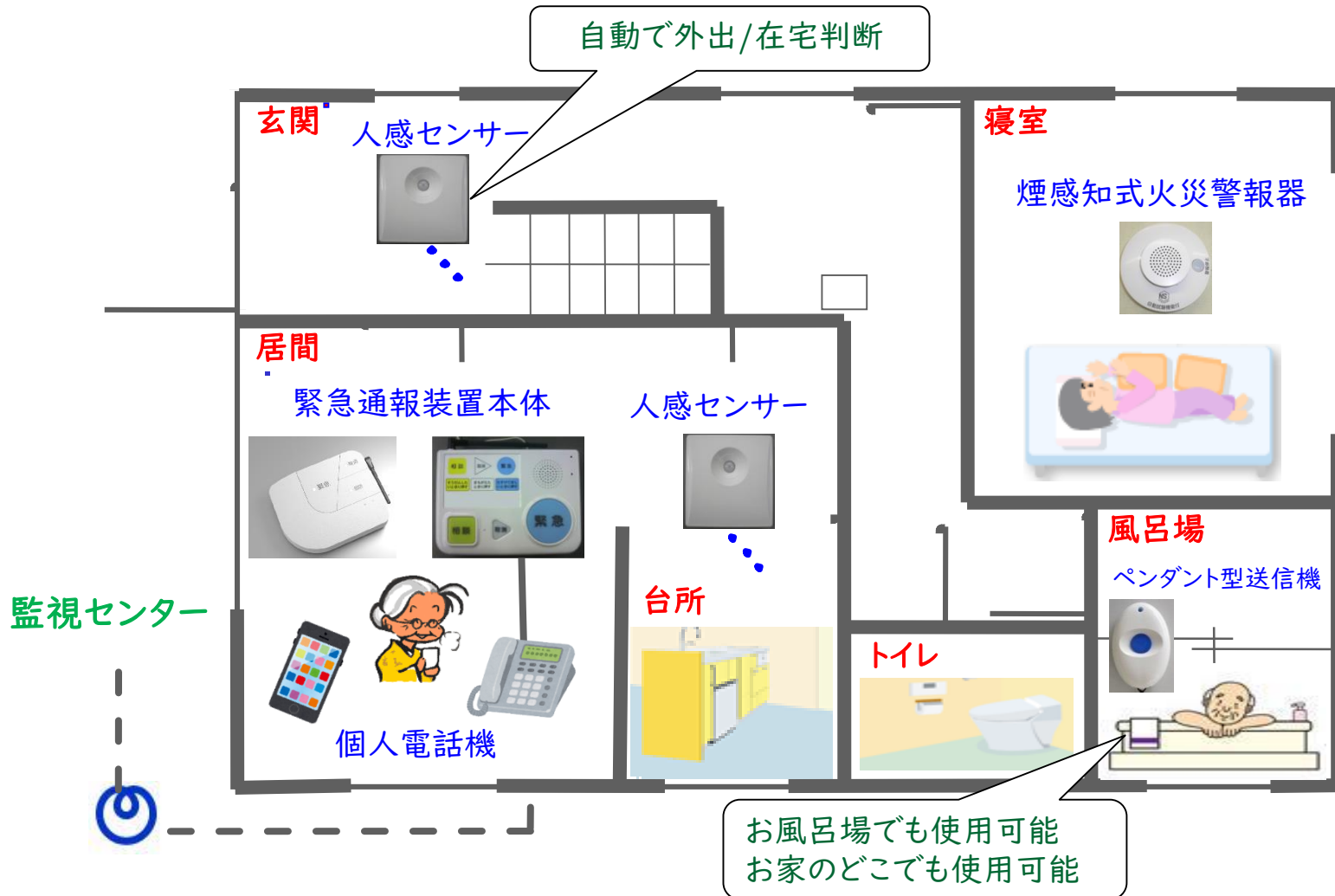
\*カメラではありません。

## 煙感知式火災警報器



火災警報器が異常を感知した場合、自動で監視センターへ通報するセンサー

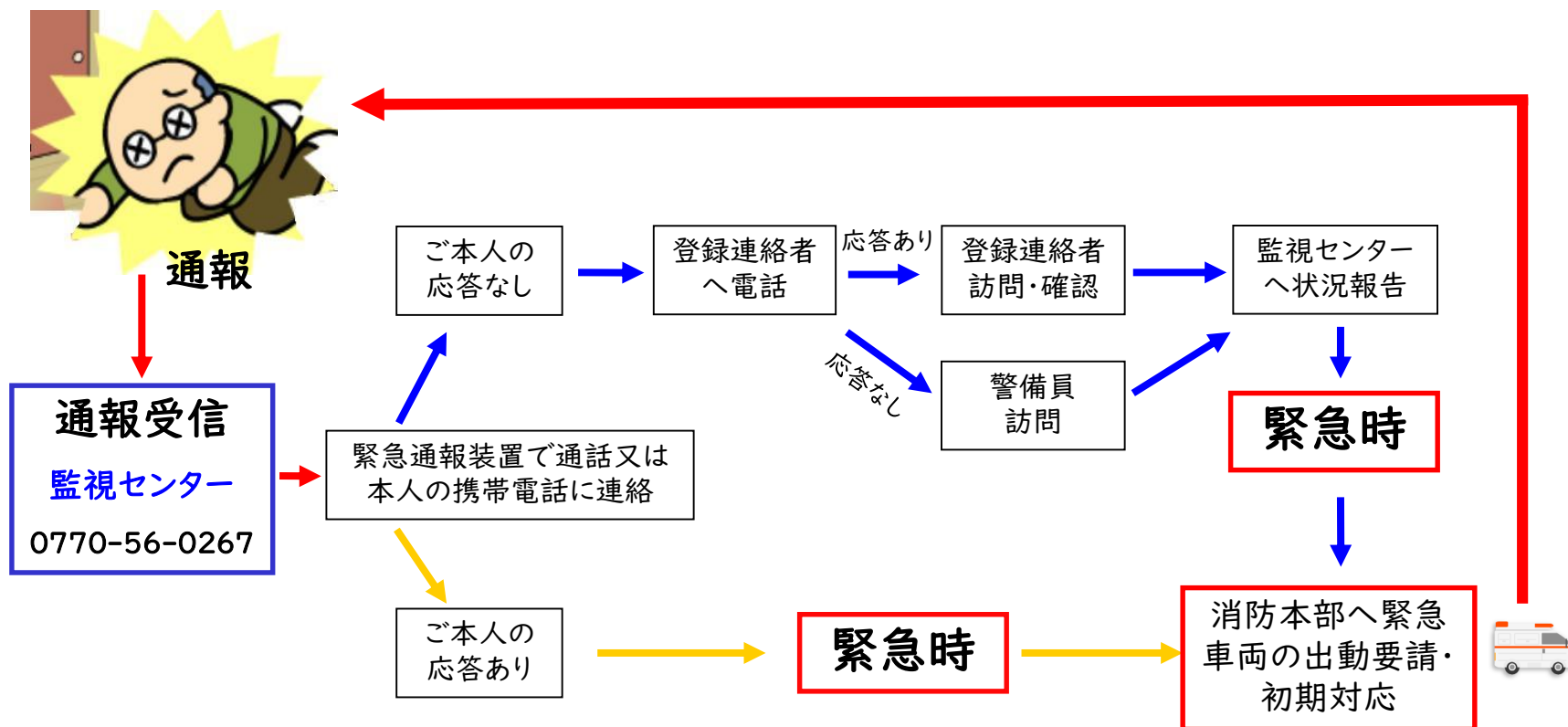
# ご利用者宅設置イメージ



各機器は自己診断機能を持ち、異常があれば監視センターに自動通信します。  
常に安心して機器をご利用いただけます。

# 緊急時の対応について

**緊急通報:**ご利用者が緊急通報装置の緊急ボタン、又はペンダント型送信機のボタンを押下した場合  
**安否通報:**人感センサーがご利用者の異常を自動で感知し通報した場合



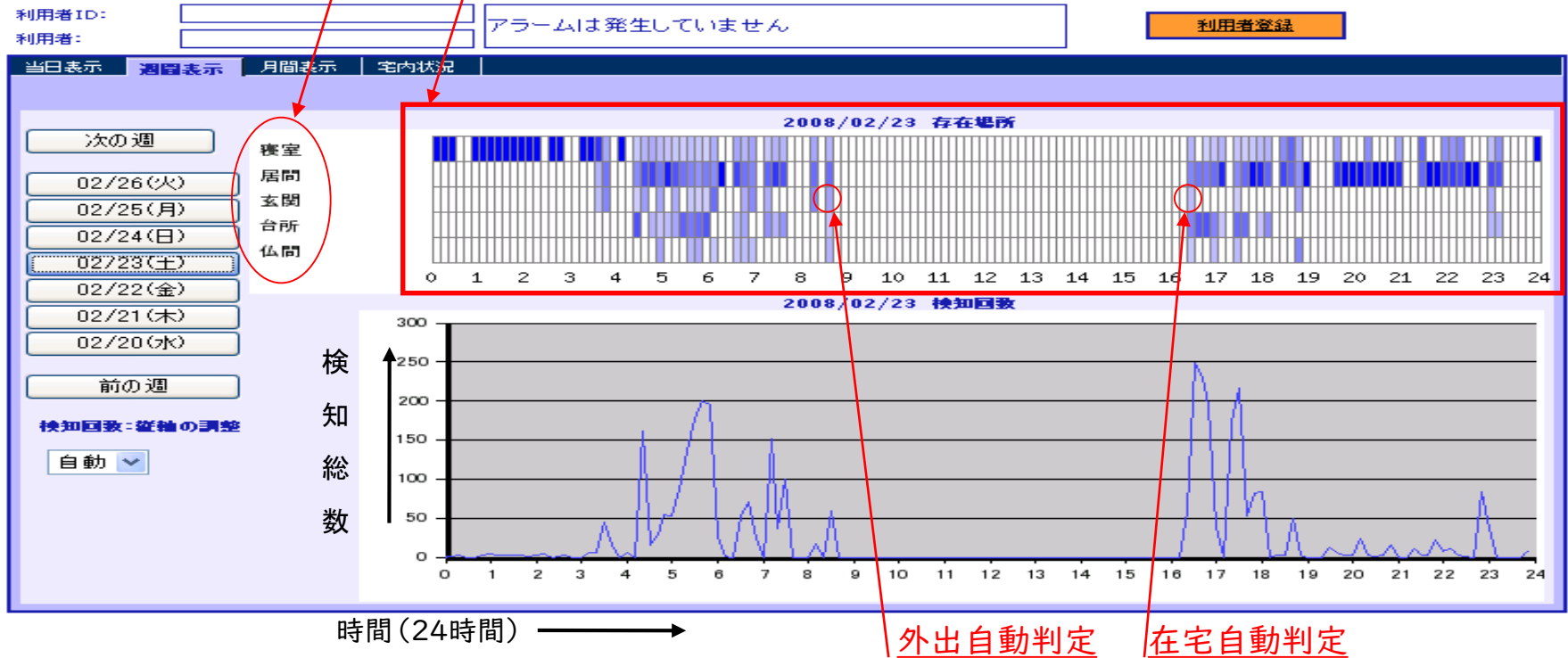
# 監視センターに送られてくる人感センサーのデータ例

ある1日のデータ例

各居室のセンサー設置場所

横軸が時間軸(24時間)

各時間帯にどの部屋で人感センサーの検知があったか確認出来ます。  
検知した回数が多いほど、濃い色で表示します。



センサーシステムは、安否通報(人感センサーによる自動通報)を監視センターへ定期的に送ることができ、上の図のようにどの場所で、何時ごろまで検知があったか把握することが可能です。